

3つのリスクモデルを作成すれば幅広い緊急事態に対応した
BCPが完成！

岡山県版 かんたんBCPシート 始動

- ✓3つのリスク(※1)×7業種(※2) 合計21パターン
- ✓「策定の手引き」付き&穴埋め式フォーマット
- ✓A3のコンパクトサイズ！

※1 地震、風水害、新型コロナウイルス
の3つのリスクに幅広く対応

※2 製造業、建設業、卸売業・小売業、
宿泊業、飲食業、運輸業、
その他汎用の7業種

詳細は

岡山県版かんたんBCPシート



守りたいものは何ですか？

https://www.optic.or.jp/enterprise_detail/index/240.html

◆事業継続計画（BCP=Business Continuity Plan）とは？

企業が地震、風水害等の自然災害、新型コロナウイルスなどの緊急事態に遭遇した場合において、中核となる事業の継続又は早期復旧を可能とするために、平時に行うべき活動や緊急時における事業継続のための方法、手段などをあらかじめ取り決めておく計画のことです。

BCPを策定している企業は、災害時等も一定以上の水準で重要な事業を継続することで、取引先・顧客の喪失を最小限にし、企業の損失を抑えることができます。また、緊急事態にも強い企業をアピールでき、競合他社との差別化、つまり企業価値の向上につなげることもできます。

入手方法は裏面へ

